

子どもの声を大切に

# こどもまんなかの取り組み



平成25年(2013)に子ども健やか育み条例を制定してから10年間、子どもの人権を尊重し、子どもたちの声を大切にしながら、子育て・子育てに関する取り組みを進めてきました。社会全体で愛情深く子どもを育むまちの実現に向け、皆さんも子どもに向き合い、その声に耳を傾けてみませんか。



## 子どもたちの声を聴く取り組み



### こどもまんなかフォーラム@とよなか

「子どもたち(わたしたち)から大人へ伝えたいこと」をテーマに開催。大学生をリーダーにグループで話し合い、夏休みにもっとしたかったことや学校生活での疑問などを発表しました。

### こどもヒアリング

毎年、市の取り組みについて子どもたちに意見を聴いています。意見を受けて、市立学校で配布されているタブレットからもこども専用チャット相談「とよなかっ子ライン」を利用できるようにするなど、子どもたちの声が活かされています。



子どもたちの意見



子どもは自ら育つ力と大きな可能性を持っています。その力を発揮するためには、愛され、信頼され、認められることや、多様な交流と体験が重要です。子ども一人一人が健やかに育つよう、私たち大人が子どもの意見を尊重し、何が最も良いことなのかを共に考える必要があります。

子ども健やか育み条例の理念をふまえ、こども家庭庁が進める「こどもまんなか応援サポーター」に就任しました。子どもたちが健やかに成長できるまちをめざして、引き続き取り組んでいきます。

「こどもまんなか応援サポーター」宣言



長内繁樹市長

図 こども政策課 ☎6858-2258



広報とよなかは再生紙を利用し、ベジタブルインキで印刷しています

パソコンやスマホ、タブレットでも! 広報とよなか デジタルブック



デジタルブックアプリ Catalog Pocket

- スマホ、タブレットでも読める
- 文字サイズを調整できる
- 音声読み上げもできる
- 多言語で読める【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語】



デジタルブック版はこちらから